

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構

平成24年度第4回契約監視委員会 議事概要

1. 日 時：平成25年 3月13日（水）10：00～12：00

2. 場 所：農研機構特別会議室

3. 出席者：木村委員長、高橋委員、小林委員、竹若委員
前島委員、臼杵委員、小林委員

4. 議 題

(1) 農研機構からの報告・提案

① 前回委員会での要請に対する報告

② 随意契約、一者応札・応募の点検について

(2) 契約の見直しの適正性の審議・検証等

① 競争性のない随意契約（10件）（平成24年10月～平成24年12月）

② 一者応札・応募案件（70件）（平成24年10月～平成24年12月）

(3) その他

5. 議事概要

上記議題について資料に基づき説明を行った結果、審議内容は以下の通りであった。

(1) 前回委員会での要請に対する報告

前回の委員会での要請に対して対応した事項につき報告があった。

① 「競争性のない随意契約」、「一者応札・一者応募」の各様式に、予定価格の算定根拠の項目を追加した。

② 前々回の委員会で意見のあった、「落札率の低い案件について前回の落札状況」について、項目欄を追加した。分析の対象を落札率50%未満としており今回は該当がなかった。

(2) 随意契約に関する事項

① 競争性のない随意契約について審議した結果、今後一般競争入札に移行すべきとされた案件はなかった。

② 随意契約理由が共同研究による場合は、その旨を記載するよう要望があり、次回以降対応することとした。

(3) 一般競争に関する事項

一者応札・一者応募に関して入札方法、不参加者へのアンケート調査、予定価格の積算、リース契約などに関し質疑が行われ、委員から以下の意見があった。

- ①リース契約についてリース条件だけではなく機種選定についても審議の対象とすべきである。
- ②入札参加の機会を増やす工夫をすべきとの観点から、仕様書などについて郵送での配布も可能であることを、公告時に知らせるべきである。
- ③落札率の低い案件は、予定価格の妥当性について検証を行うべきである。

以 上